

- 問1 北海道の札幌（日本海側）と根室（太平洋側）の気候を比較したとき、根室で夏の気温があまり上がらず、札幌で冬の降水量が多くなる理由の組み合わせとして最も適切なものはどれですか。（2026年 岩手県公立入試 類似）
- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1. 根室は夏に暖流と偏西風の影響を受け、札幌は冬に寒流と偏西風の影響を受けるから | 2. 根室は冬に暖流と季節風の影響を受け、札幌は夏に寒流と季節風の影響を受けるから | 3. 根室は夏に寒流と季節風の影響を受け、札幌は冬に暖流と季節風の影響を受けるから | 4. 根室は冬に寒流と偏西風の影響を受け、札幌は夏に暖流と偏西風の影響を受けるから |
|---|---|---|---|
- 問2 札幌市中心部を描いた2万5千分の1の地形図において、JR札幌駅から札幌市役所（地点B）までの図上の長さを測定したところ、ちょうど3cmであった。このとき、これら2地点間の実際の距離として適切なものはどれか。（2021年 茨城県公立入試 類似）
- | | | | |
|----------|---------|---------|---------|
| 1. 1000m | 2. 500m | 3. 250m | 4. 750m |
|----------|---------|---------|---------|
- 問3 北海道の地理的特徴や自然環境について述べた次の文のうち、知床半島に関連する記述として正しいものはどれか。（2017年 愛知県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|---|---|--|
| 1. 亜熱帯の気候に属し、独自の進化を遂げた固有種が多く生息することから、小笠原諸島とともに世界自然遺産に選ばれている。 | 2. 親潮（寒流）の影響を強く受けるため、夏季には季節風が温められて上昇し、年間を通して降水量が非常に多い地域である。 | 3. 世界自然遺産に登録されており、海と陸の生態系のつながりが保たれているほか、周辺にはラムサール条約登録湿原もみられる。 | 4. 流氷が接岸する北限の地として知られ、広大な泥炭地が広がることから、全域が世界文化遺産に登録されている。 |
|--|---|---|--|
- 問4 地形図における縮尺の仕組みについて述べた文として、正しいものはどれか。なお、札幌市の北海道大学植物園から南東方向に位置する市役所（地点B）までの実際の距離を1km（1000m）とした場合を想定して答えなさい。（2021年 茨城県公立入試 類似）
- | | | | |
|------------------------------|------------------------------|--------------------------------|--------------------------------|
| 1. 5万分の1の地形図では、図上の長さは4cmになる。 | 2. 5万分の1の地形図では、図上の長さは5cmになる。 | 3. 2万5千分の1の地形図では、図上の長さは4cmになる。 | 4. 2万5千分の1の地形図では、図上の長さは2cmになる。 |
|------------------------------|------------------------------|--------------------------------|--------------------------------|
- 問5 北海道の産業構造の特徴について、市町村別の就業者割合をまとめた資料によると、道東や道南の広い範囲を含め、多くの地域で共通して高い水準にある産業分類があります。商業や観光業、医療・福祉といったサービス業を含むこの産業分類として、正しい名称を選びなさい。（2026年 三重県公立入試 類似）
- | | | | |
|-----------------------|-------------------------|------------------------|---------------------|
| 1. 製造業や建設業を主体とする第二次産業 | 2. 先端技術や情報通信を主体とする第四次産業 | 3. 商業やサービス業を主体とする第三次産業 | 4. 農林水産業を主体とする第一次産業 |
|-----------------------|-------------------------|------------------------|---------------------|
- 問6 北海道の酪農において、近年の統計で見られる「飼育戸数が減少しているにもかかわらず、全体の生乳生産量が増加している」という現象の背景にある、生産体制の工夫を説明する用語の組み合わせとして正しいものはどれですか。（2021年 熊本県公立入試 類似）
- | | | | |
|----------------|----------------|----------------|--------------|
| 1. 施設園芸農業と有機栽培 | 2. 地産地消と手作業の重視 | 3. 経営規模の拡大と機械化 | 4. 減反政策と多角経営 |
|----------------|----------------|----------------|--------------|
- 問7 北海道のオホーツク海沿岸で見られる流氷について、近年の地域社会における役割や特徴を説明したものとして、最も適切な内容を選びなさい。（2021年 兵庫県公立入試 類似）
- | | | | |
|---|---|--|--|
| 1. 地熱発電のエネルギー源として利用され、周辺地域の電力をすべてまかなっている。 | 2. 冬の時期に観光用の砕氷船が運行されるなど、地域の貴重な自然観光資源となっている。 | 3. 大規模な稲作を行うための水資源として、春先の用水路に直接引き込まれている。 | 4. 流氷の移動を妨げないように、沿岸部では一切の漁港建設が禁止されている。 |
|---|---|--|--|
- 問8 北海道の地形や都市の配置について説明した次の文章のうち、地理的状況を正しく説明しているものはどれですか。（2016年 京都府公立入試 類似）
- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1. 道北の稚内市から海岸線沿いに南東方向へ進むと、オホーツク海に面した網走市に到達する。 | 2. 日本海に面した網走市では、冬にカリブ海から流れてくる流氷を観察することができる。 | 3. 道南の志苔館跡や洞爺湖がある地域は、主にオホーツク海の影響を強く受けている。 | 4. 内陸盆地に位置する旭川市から西へ進むと、オホーツク海に面した小樽市の港が見える。 |
|---|---|---|---|
- 問9 北海道の都市である根室市と札幌市の気象統計を比較すると、夏季（特に6月から8月にかけて）の根室市の日照時間は札幌市よりも著しく短いことがわかります。この要因となっている気象現象を何といいますか。（2019年 静岡県公立入試 類似）
- | | | | |
|--------|-------|---------------|-----------|
| 1. やませ | 2. 海霧 | 3. ヒートアイランド現象 | 4. フェーン現象 |
|--------|-------|---------------|-----------|
- 問10 北海道における人口分布の変化について、1950年から2010年までの統計的な傾向を説明した文として正しいものはどれですか。なお、この期間において北海道全体の人口は約430万人から約551万人へ、札幌市の人口は約62万人（1960年）から約191万人へと推移しています。（2016年 群馬県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|--|--|---|
| 1. 北海道全体の人口増加に比例して、道内すべての市町村の人口が均等に3倍以上になった。 | 2. 札幌市の人口は1960年から2010年にかけて、北海道全体の人口増加分を補えないほど減少した。 | 3. 北海道全体の人口が緩やかに増加する中で、札幌市の人口はそれを大きく上回るペースで増加した。 | 4. 道内人口に占める札幌市の割合は、1960年から2010年にかけて一貫して減少傾向にある。 |
|--|--|--|---|
- 問11 北海道の農業経営に関する二〇〇五年から二〇二〇年の推移について、統計的な事実として正しい説明はどれですか。なお、この期間において農業経営体の総数は減少しており、経営耕地面積の合計は約百七万ヘクタールから約百三万ヘクタールへと微減しています。（2024年 大阪府公立入試 類似）
- | | | | |
|---------------------------------------|---------------------------------------|---|---|
| 1. 農業経営体と団体経営の数がともに増加したため、耕地の奪い合いが起きた | 2. 団体経営の割合が低下したため、一経営体あたりの経営耕地面積は縮小した | 3. 農業経営体の総数は減少したが、団体経営の数は増加し、経営の集約化が進んだ | 4. 経営耕地面積が微減した主な原因は、団体経営の数が大幅に減少したことにある |
|---------------------------------------|---------------------------------------|---|---|
- 問12 北海道東部に位置し、広大な土地を活かしてジャガイモ、小麦、てんさい（ビート）、豆類などを大規模に生産している、日本を代表する畑作地帯の名称を選びなさい。（2024年 滋賀県公立入試 類似）
- | | | | |
|---------|---------|---------|---------|
| 1. 根釧台地 | 2. 十勝平野 | 3. 石狩平野 | 4. 庄内平野 |
|---------|---------|---------|---------|
- 問13 日本の人口約1億2700万人に対し農業従事者が約340万人（約2.6%）である統計と、北海道の人口約538万人に対し農業従事者が10.4万人（約1.9%）である統計を比較したとき、北海道の人口に対する農業従事者の割合に関する説明として正しいものはどれですか。（2021年 兵庫県公立入試 類似）
- | | | | |
|-----------------------------------|---------------------------------|---------------------------------|---------------------------------------|
| 1. 人口規模に比例して、農業従事者の割合は全国平均と一致している | 2. 全人口に対する農業従事者の割合は、全国平均を上回っている | 3. 全人口に対する農業従事者の割合は、全国平均を下回っている | 4. 大規模農業が盛んなため、人口に対する農業従事者の割合は全国で最も高い |
|-----------------------------------|---------------------------------|---------------------------------|---------------------------------------|